

エコアクション21

環境活動レポート

平成27年度

活動期間：平成26年10月～平成27年9月



株式会社あずさ環境保全

平成28年1月11日発行

環境理念

人と人、人と自然が共存し合える、すばらしい環境を子供たちに残したい。
地球規模でエコロジーが活性化している今日、誰もが地球の未来に想いを馳せ、
ゴミの分別や下水処理など、身近な問題から取り組んでいます。
私たち あずさ環境保全もまた、廃棄物処理業務を通じて限りある資源を再生利用し、
安全に地球に還す努力を惜しみません。
それは地球の未来を案ずる、全ての人々の心と同じなのです。
私たちは、美しい地球を未来へとつなぐ「掛橋」でありたい.....そう考えます。

環境方針

1. 事業活動に関わる環境関連法規などを遵守します。
2. 廃棄物のリサイクル率の向上を目指します。
3. 化石燃料の使用量を抑制し、二酸化炭素排出量の削減に努めます。
4. エコドライブ運動を推進します。
5. 水資源の使用量の抑制に努めます。
6. 化学物質の使用量の削減に努めます。
7. 環境にやさしい製品の購入・調達を促進します。
8. 事業所周辺の日々の清掃等啓発活動を行なってまいります。
9. 太陽光発電設備への設備投資を通し自然エネルギーの活用に取り組みます。

この環境方針は全ての社員に周知徹底し、活動することを誓います。

平成 26 年 9 月 25 日

株式会社あずさ環境保全
代表取締役 佐倉 徹省

組織の概要

(1) 名称及び代表者名

株式会社あずさ環境保全
代表取締役 佐倉 徹省

(2) 所在地

本社・波田工場 長野県松本市波田 2019 番地
三郷工場 長野県安曇野市三郷小倉 6556 番地 1
諏訪工場 長野県諏訪市上諏訪 12751 番地 1

(3) 環境管理責任者及び担当連絡先

責任者 保全部 部長 浅井喜久雄
担当者 総務課 松下 誠
連絡先 Tel0263-92-3225 FAX0263-92-3165
Eメール matsushita@azusakankyohozen.co.jp

(4) 事業内容

産業廃棄物収集運搬及び処分業、一般廃棄物収集運搬及び処分業、
浄化槽清掃業、古物売買業、製鉄・非鉄金属の各原料の販売業、
肥料製造業、電力の売電事業

(5) 事業規模

創業 1970年(昭和45年)4月1日
設立 1976年(昭和51年)10月25日
資本金 1,000万円
社員数 92名(正社員79名、パート・アルバイト13名)

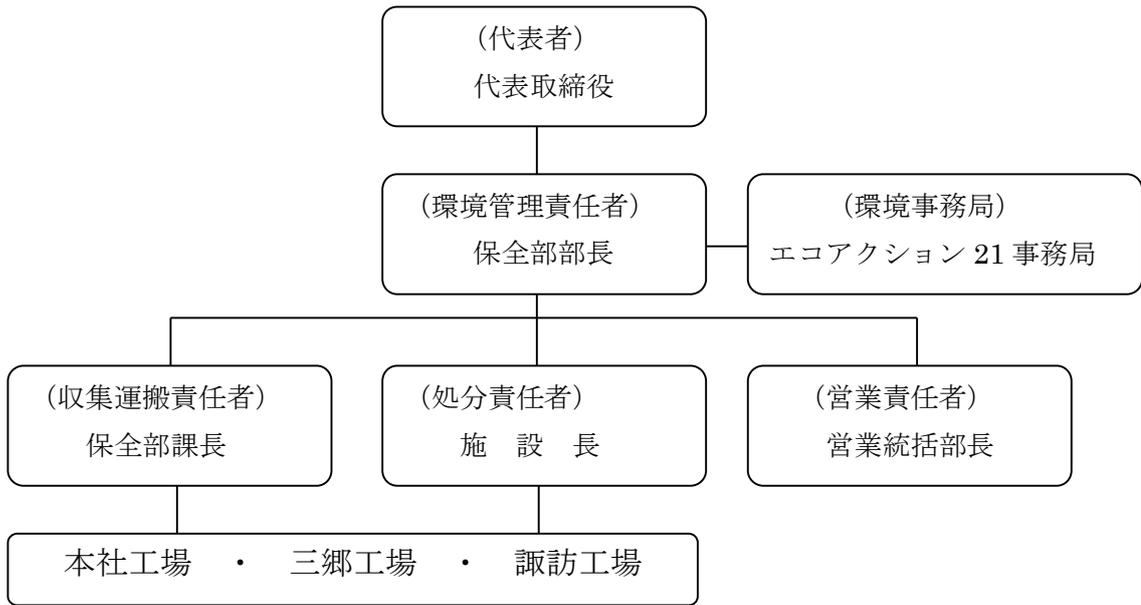
(6) 事業年度

10月～9月

(7) 産業廃棄物の収集運搬量及び中間処理量

収集運搬量： 11,760トン/年
中間処理量： 11,702トン/年

エコアクション21組織表



	役割・責任・権限
代表者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する統括責任 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 ・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境目標・環境活動計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築、実施、管理、 ・環境関連法規等の取りまとめ票を承認 ・環境目標・環境活動計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境活動レポートの確認
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・環境管理責任者の補佐、EA21 推進委員会の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境目標、環境活動計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境活動レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)
部門長	<ul style="list-style-type: none"> ・自部門における環境方針の周知 ・試行・訓練を実施、記録の作成 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理 ・自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

取得許可・事業の範囲

(1) 一般廃棄物収集運搬許可一覧

市町村	許可内容	許可番号	許可年月日	期限
松本市	収集運搬 処分	松本市指令第 0313-0021 号	平成 26 年 4 月 1 日	平成 28 年 3 月 31 日
安曇野市	収集運搬	安曇野市指令 26 廃第 191 号	平成 26 年 10 月 1 日	平成 28 年 9 月 30 日
塩尻市	収集運搬	塩尻市指令 26 生第 1 号の 14	平成 26 年 4 月 1 日	平成 28 年 3 月 31 日
山形村	収集運搬	26 山役住指令第 2 号	平成 26 年 4 月 1 日	平成 28 年 3 月 31 日
長野市	収集運搬	長野市許可第 10168 号	平成 27 年 12 月 1 日	平成 29 年 11 月 30 日
上田市	収集運搬	許可番号 1065	平成 26 年 4 月 1 日	平成 28 年 3 月 31 日
中野市	収集運搬	中野市指令 26 第 634 号	平成 26 年 9 月 13 日	平成 28 年 9 月 12 日
須坂市	収集運搬	須坂市指令 25 第 158 号	平成 26 年 4 月 1 日	平成 28 年 3 月 31 日
諏訪市	収集運搬	(26)環 収運 第 40 号	平成 26 年 4 月 1 日	平成 28 年 3 月 31 日
諏訪市	処分	(26)環 処 第 4 号	平成 26 年 4 月 1 日	平成 28 年 3 月 31 日
岡谷市	収集運搬	岡谷市指令第 278 号	平成 27 年 6 月 1 日	平成 29 年 5 月 31 日
茅野市	収集運搬	茅野市指令 26 美第 1-23 号	平成 26 年 4 月 1 日	平成 28 年 3 月 31 日
下諏訪町	収集運搬	26 住掃第 185-9 号	平成 27 年 4 月 1 日	平成 29 年 3 月 31 日
富士見町	収集運搬	富建生第 026 号	平成 27 年 4 月 1 日	平成 29 年 3 月 31 日
原村	収集運搬	原村指令 26 建環 第 1-24-2 号	平成 27 年 3 月 16 日	平成 28 年 3 月 31 日
木曾町	収集運搬	25 木曾町環第 57 号	平成 26 年 3 月 1 日	平成 28 年 2 月 29 日
伊那市	収集運搬	第 2008009 号	平成 26 年 9 月 5 日	平成 28 年 9 月 4 日
駒ヶ根市	収集運搬	環境~13-23	平成 26 年 12 月 18 日	平成 28 年 12 月 17 日
辰野町	収集運搬	26 辰第 1901 号	平成 26 年 4 月 1 日	平成 28 年 3 月 31 日
箕輪町	収集運搬	26 住環第 60 号	平成 26 年 6 月 6 日	平成 28 年 6 月 5 日
南箕輪村	収集運搬	26 住指令第 30-1 号	平成 26 年 9 月 11 日	平成 28 年 9 月 10 日
宮田村	収集運搬	宮住第 108 号	平成 27 年 5 月 19 日	平成 29 年 5 月 18 日
飯田市	収集運搬	26 飯環第 5004-4 号	平成 27 年 3 月 17 日	平成 29 年 3 月 16 日
筑北村	収集運搬	筑北廃第 27 号 3	平成 27 年 12 月 1 日	平成 29 年 3 月 31 日
大町市	収集運搬	27 生指令第 244 号	平成 27 年 10 月 31 日	平成 29 年 10 月 30 日
池田町	収集運搬	25 住環 第 322 号	平成 26 年 4 月 1 日	平成 28 年 3 月 31 日
松川村	収集運搬	27 松住第 14-2 号	平成 27 年 8 月 1 日	平成 29 年 7 月 31 日
東御市	収集運搬	東御市指令 25 市民第 24-7 号	平成 26 年 4 月 1 日	平成 28 年 3 月 31 日
小諸市	収集運搬	小諸市指令第 637 号	平成 27 年 3 月 11 日	平成 29 年 3 月 10 日
坂城町	収集運搬	坂城町指令 24 坂住第 92 号	平成 26 年 4 月 1 日	平成 28 年 3 月 31 日
軽井沢町	収集運搬	27 軽生 第 133 号	平成 27 年 6 月 12 日	平成 29 年 6 月 11 日
御代田町	収集運搬	御発第 1101 号	平成 27 年 6 月 10 日	平成 29 年 6 月 9 日
佐久市	収集運搬	第 27-10 号	平成 27 年 8 月 1 日	平成 29 年 7 月 31 日

(2)一般廃棄物処分量に供する全ての施設

処理施設の種類	圧縮施設
一般廃棄物の種類	粗大ごみ、不燃ごみ
処理能力	29 t / 日 (8時間)
許可年月日	平成8年10月17日
許可番号	第96-09301号
設置場所	本社・波田工場：長野県松本市波田2019番地

処理施設の種類	切断施設
一般廃棄物の種類	粗大ごみ、不燃ごみ
処理能力	21 t / 日 (8時間)
許可年月日	平成10年2月16日
許可番号	第97-09302号
設置場所	本社・波田工場：長野県松本市波田2019番地

処理施設の種類	圧縮施設
一般廃棄物の種類	可燃ごみ(新聞、雑誌、段ボール、紙くず類)、 ペットボトル、容器包装その他プラスチック類、布きれ
処理能力	28 t / 日 (8時間)
許可年月日	平成16年3月19日
許可番号	第96-09401号
設置場所	本社・波田工場：長野県松本市波田2019番地

処理施設の種類	堆肥化施設
一般廃棄物の種類	生ごみ
処理能力	4.8 t / 日 (24時間)
許可年月日	平成26年4月1日
許可番号	(26)環 処 第4号
設置場所	諏訪工場：長野県諏訪市上諏訪12751-1

(3) 産業廃棄物収集運搬・処分業許可一覧

都道府市区名	許可番号	運搬・処分	許可年月日	期限	事業範囲
長野県	2014002192	収集運搬	平成 23 年 12 月 12 日	平成 28 年 12 月 11 日	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪ ⑫⑬⑭⑮⑯
長野県	2024002192	処分業	平成 23 年 12 月 12 日	平成 28 年 12 月 11 日	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑬ ⑭⑮
茨城県	00801002192	収集運搬	平成 25 年 6 月 12 日	平成 30 年 4 月 27 日	①⑤⑥⑦⑨
群馬県	01000002192	収集運搬	平成 27 年 10 月 20 日	平成 32 年 10 月 19 日	①③⑤⑥⑦⑧⑨⑩
山梨県	01900002192	収集運搬	平成 27 年 2 月 8 日	平成 32 年 2 月 7 日	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪ ⑫⑬⑭⑮⑯
岐阜県	02100002192	収集運搬	平成 27 年 9 月 24 日	平成 32 年 9 月 21 日	①③⑤⑥⑦⑧⑨⑩
埼玉県	01102002192	収集運搬	平成 23 年 6 月 28 日	平成 28 年 5 月 11 日	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑬ ⑭⑮
新潟県	01509002192	収集運搬	平成 23 年 7 月 7 日	平成 28 年 5 月 30 日	①③⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑯
静岡県	02201002192	収集運搬	平成 23 年 8 月 30 日	平成 28 年 8 月 29 日	①②③④⑥⑦⑧⑨
栃木県	00900002192	収集運搬	平成 23 年 8 月 31 日	平成 28 年 8 月 30 日	①⑤⑥⑦⑧
愛知県	02300002192	収集運搬	平成 23 年 9 月 8 日	平成 28 年 8 月 31 日	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪ ⑫⑬⑭⑮⑯
千葉県	01200002192	収集運搬	平成 24 年 2 月 23 日	平成 29 年 1 月 24 日	①②③④⑥⑦⑧⑪⑫⑯
福井県	1807002192	収集運搬	平成 25 年 3 月 14 日	平成 30 年 3 月 13 日	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑬
山口県	03500002192	収集運搬	平成 26 年 6 月 1 日	平成 31 年 5 月 31 日	①②③④⑤⑥⑦⑧
大分県 大分市	08800002192	収集運搬	平成 26 年 9 月 2 日	平成 31 年 8 月 26 日	①⑤⑥⑦⑧
福岡県	04000002192	収集運搬	平成 26 年 9 月 1 日	平成 31 年 8 月 31 日	①②③④⑤⑥⑦⑧
神奈川県	01400002192	収集運搬	平成 25 年 7 月 5 日	平成 30 年 7 月 4 日	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪ ⑫⑬⑭⑮⑯
三重県	02400002192	収集運搬	平成 25 年 12 月 13 日	平成 30 年 12 月 12 日	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪ ⑫⑯
滋賀県	02501002192	収集運搬	平成 27 年 3 月 13 日	平成 32 年 3 月 12 日	①⑤⑦⑧
鳥根県	3200002192	収集運搬	平成 27 年 4 月 30 日	平成 32 年 4 月 29 日	①②③④⑤⑥⑦⑧

※ 廃棄物品目

- ① 廃プラスチック類
- ② 紙くず
- ③ 木くず
- ④ 繊維くず
- ⑤ ゴムくず
- ⑥ 金属くず
- ⑦ ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず
- ⑧ がれき類

- ⑨ 汚泥
- ⑩ 動植物性残渣
- ⑪ 燃え殻
- ⑫ 鉱さい
- ⑬ 廃油
- ⑭ 廃酸
- ⑮ 廃アルカリ
- ⑯ ばいじん

(4) 積替え又は保管を行う場所の所在地等

所在地	長野県松本市波田2019番地
産業廃棄物の種類	燃え殻、紙くず、木くず、繊維くず、鉋さい、がれき類、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、ばいじん、動植物性残渣
面積	58.24 m ²
保管上限	81.41 m ³

(5) 運搬車両の種類及び台数

車種	車両形状	台数
3t バキューム	糞尿車	3台
4t バキューム	糞尿車	2台
大型 バキューム	糞尿車	1台
大型 アームロール	フルトレーラー	4台
大型 アームロール	脱着装置付コンテナ車	6台
大型 セミトレーラー	トラクタ	1台
2t アームロール	脱着装置付コンテナ車	1台
4t アームロール	脱着装置付コンテナ車	2台
4t ダンプ	平ボデ	2台
大型 ヒアブ	平ボデ	1台
4t ヒアブ	平ボデ	1台
4t ユニック	平ボデ	2台
1t キャブオーバー	平ボデ	1台
3t キャブオーバー	平ボデ	1台
4t バン	箱車	2台
3t パッカー	塵芥車	2台
4t パッカー	塵芥車	22台
	合計	54台

(6-1) 産業廃棄物処分量に供する全ての施設

設置場所：本社・波田工場 松本市波田 2019 番地

処理施設の種類	圧縮施設	破砕施設	乾燥施設
産業廃棄物の種類	金属くず	木くず	汚泥、動植物性残渣
処理能力	28 t/日 (8時間)	4.5 t/日 (8時間)	57.6 t/日 (8時間)
設置年月日	平成9年6月19日	平成15年10月31日	平成10年6月3日 許可番号020103

処理施設の種類	切断施設	圧縮梱包施設
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類、木くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類	廃プラスチック類、紙くず、繊維くず、木くず、ゴムくず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類
処理能力	20 t/日 (8時間)	28 t/日 (8時間)
設置年月日	平成9年6月19日	平成15年10月31日

処理施設の種類	粉碎施設	熔融固化施設	熔融固化施設
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	廃プラスチック類 (発泡スチロールに限る。)	廃プラスチック類
処理能力	0.8 t/日 (8時間)	1.6 t/日 (8時間)	26.4 t/日 (8時間)
設置年月日	昭和54年12月26日	平成7年7月21日	平成12年9月19日

設置場所：三郷工場 安曇野市三郷小倉 6556 番地 1

処理施設の種類	圧縮切断施設	圧縮梱包施設
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類、木くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類	廃プラスチック類、紙くず、繊維くず、木くず、ゴムくず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類
処理能力	35.2 t/日 (8時間)	65.6 t/日 (8時間)
設置年月日	平成22年8月3日	平成22年8月3日

処理施設の種類	圧縮施設	破砕施設	中和・脱水・乾燥施設
産業廃棄物の種類	金属くず	廃石膏ボードに限る	汚泥、廃酸、廃アルカリ
処理能力	10 t/日 (8時間)	10.4 t/日 (8時間)	9.3□/日 (24時間)
設置年月日	平成22年8月3日	平成22年8月3日	平成22年8月3日

処理施設の種類	堆肥化施設	油水分離施設
産業廃棄物の種類	汚泥、木くず、動植物性残さ	廃油
処理能力	40.8 t/日 (24時間)	9.0□/日 (24時間)
設置年月日	平成22年8月5日	平成22年8月3日

(6-2) 産業廃棄物処分量に供する全ての施設

設置場所：諏訪工場 諏訪市上諏訪 12751-1

処理施設の種類	圧縮切断施設	圧縮梱包施設
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類、木くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類	廃プラスチック類、紙くず、繊維くず、木くず、ゴムくず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類
処理能力	35.2 t/日 (8時間)	28.8 t/日 (8時間)
設置年月日	平成23年9月17日	平成23年9月17日

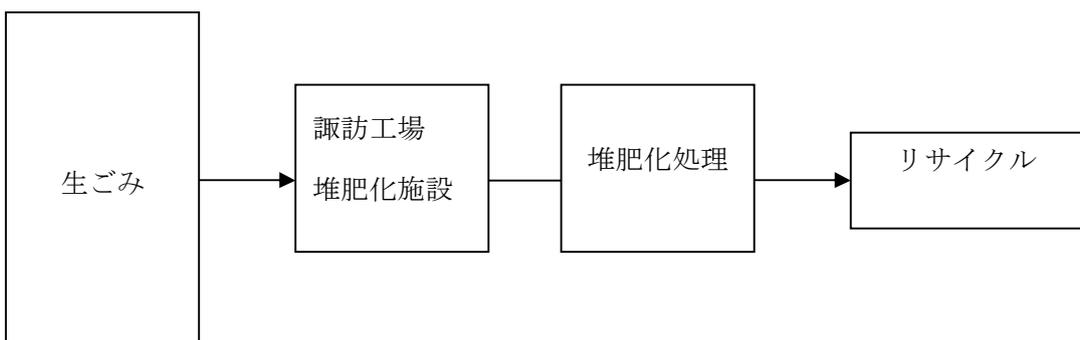
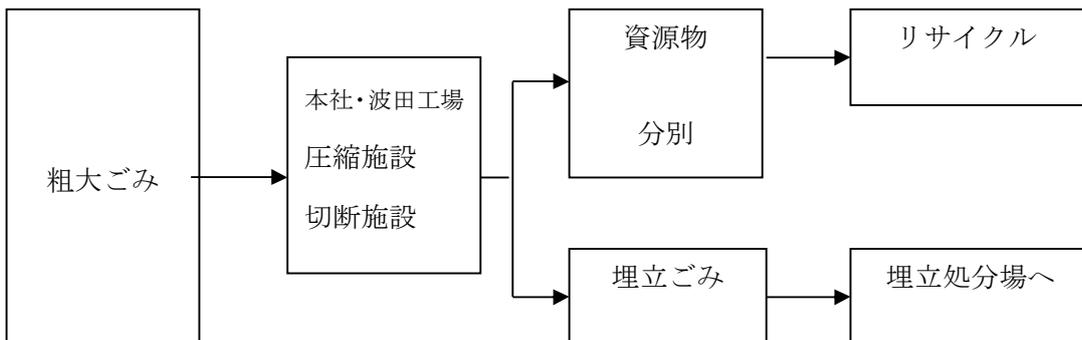
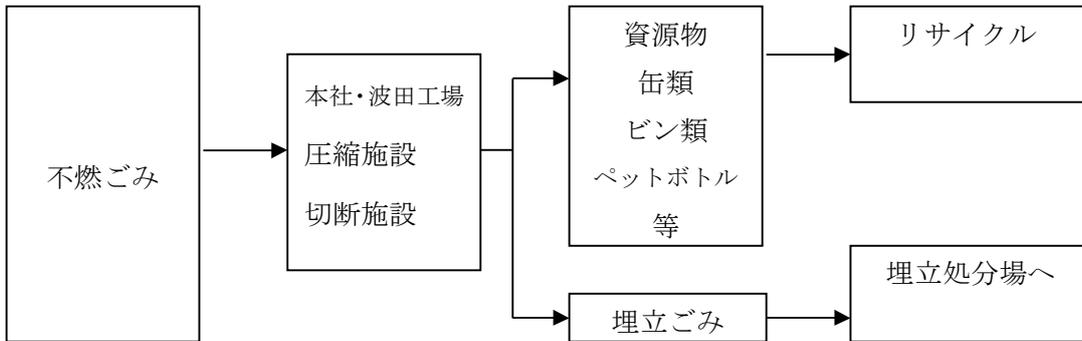
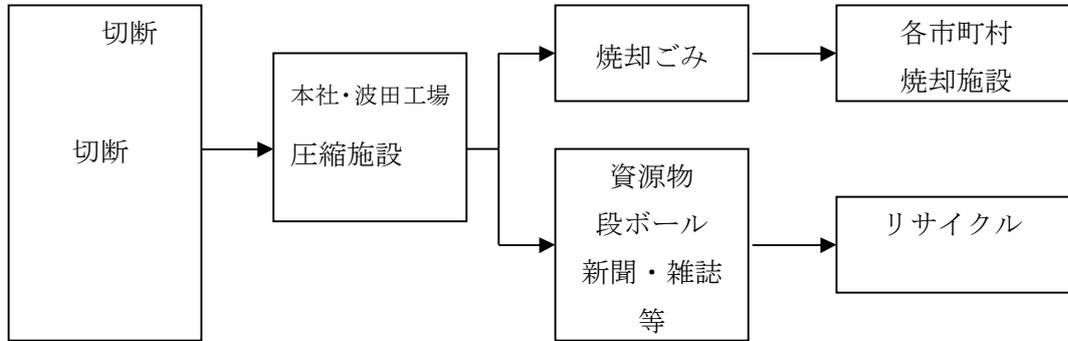
処理施設の種類	圧縮切断施設	溶融固化施設	溶融固化施設
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類、木くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類	廃プラスチック類	廃プラスチック類
処理能力	52.8 t/日 (8時間)	1.2 t/日 (8時間)	0.4 t/日 (8時間)
設置年月日	平成23年9月17日	平成23年9月17日	平成24年11月27日

処理施設の種類	圧縮施設	堆肥化施設	油水分離施設
産業廃棄物の種類	金属くず	汚泥、木くず、動植物性残さ	廃油
処理能力	10 t/日 (8時間)	4.8 t/日 (24時間)	9.5 □/日 (8時間)
設置年月日	平成23年9月17日	平成23年9月17日	平成23年9月17日

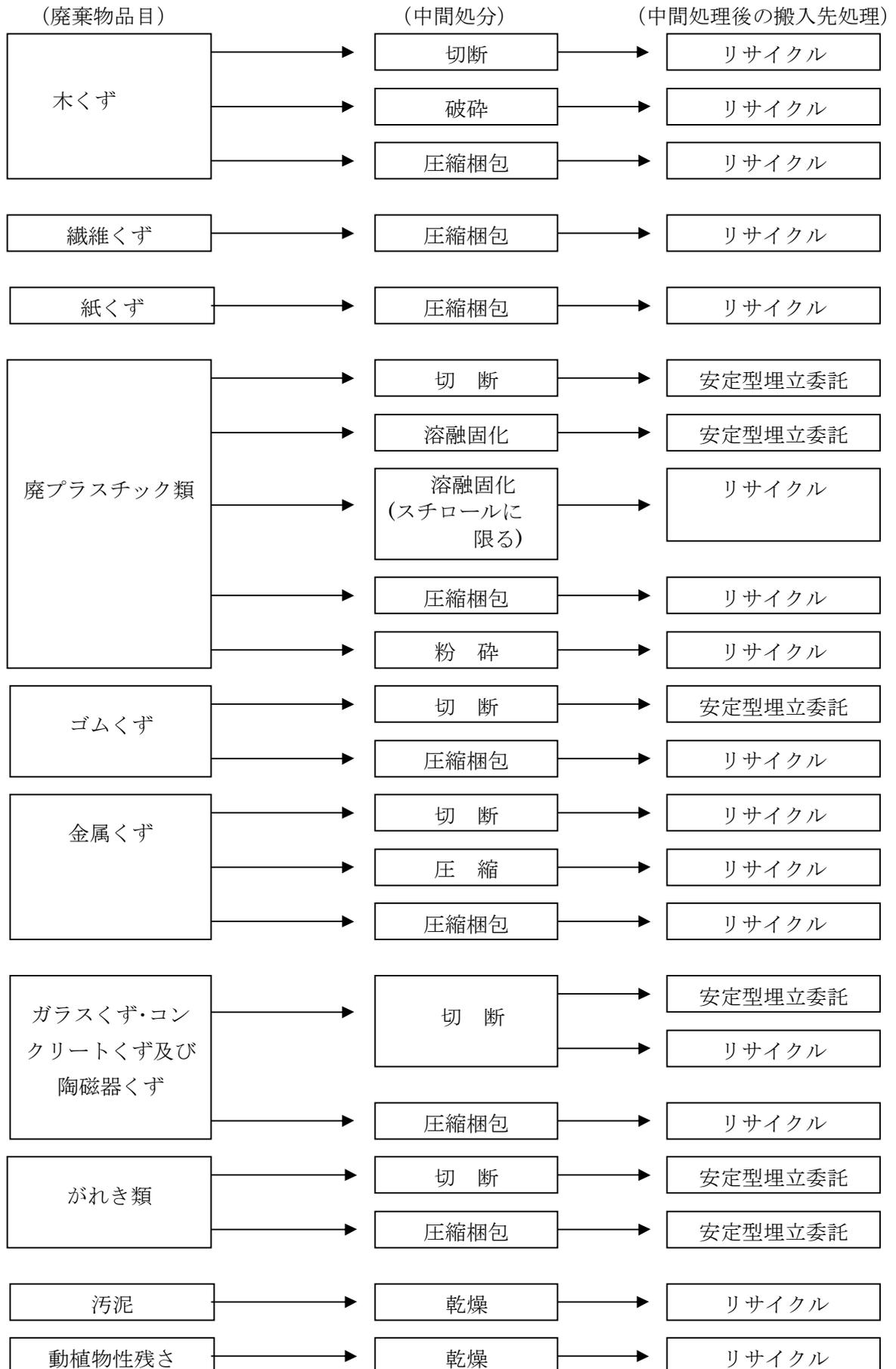
処理施設の種類	中和施設	中和濃縮施設	中和脱水施設
産業廃棄物の種類	廃酸、廃アルカリ	汚泥	汚泥
処理能力	30 □/日 (8時間)	80 □/日 (8時間)	9.8 □/日 (8時間)
設置年月日	平成23年9月17日	平成23年9月17日	平成23年9月17日

処理フローシート

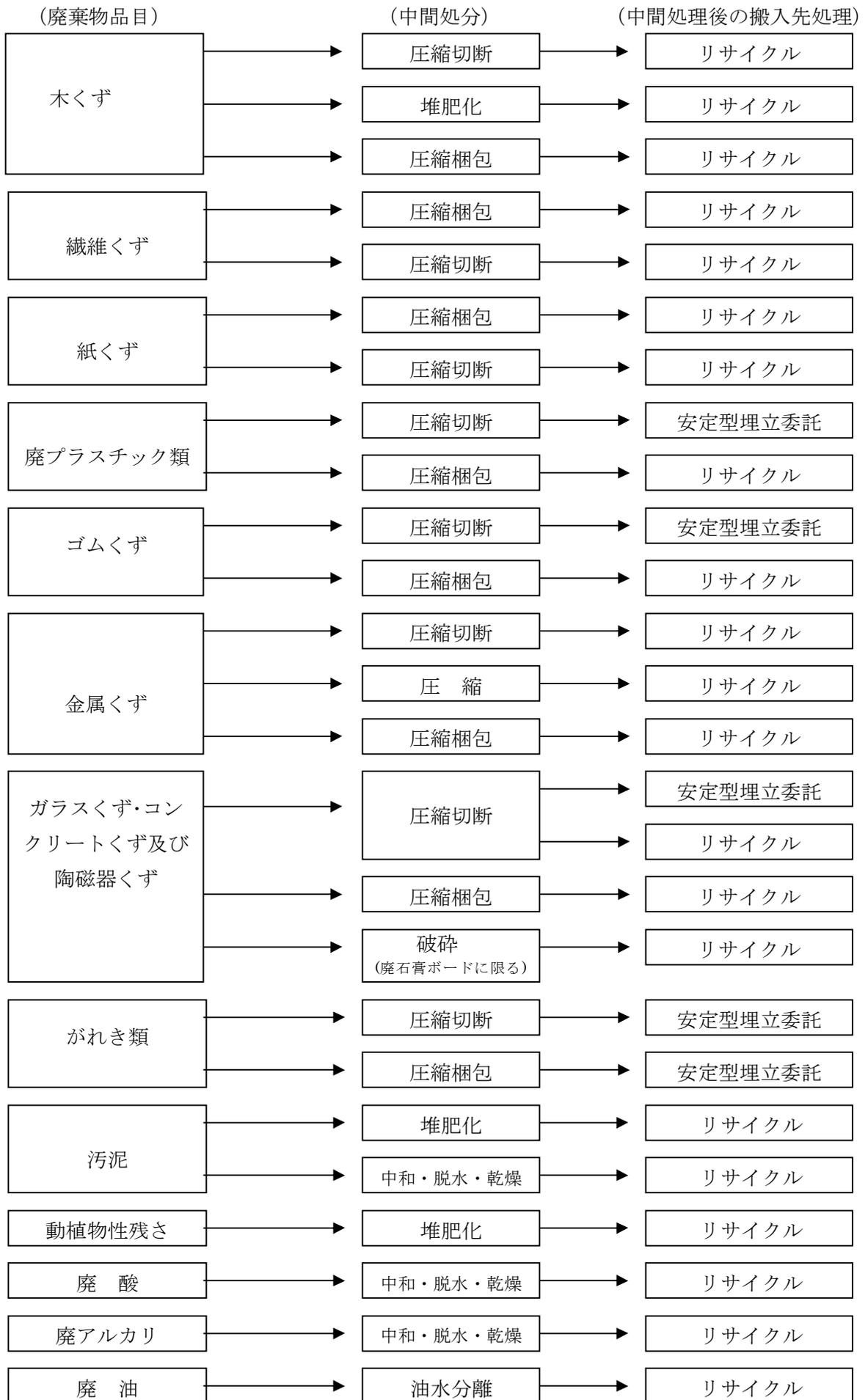
(一般廃棄物)

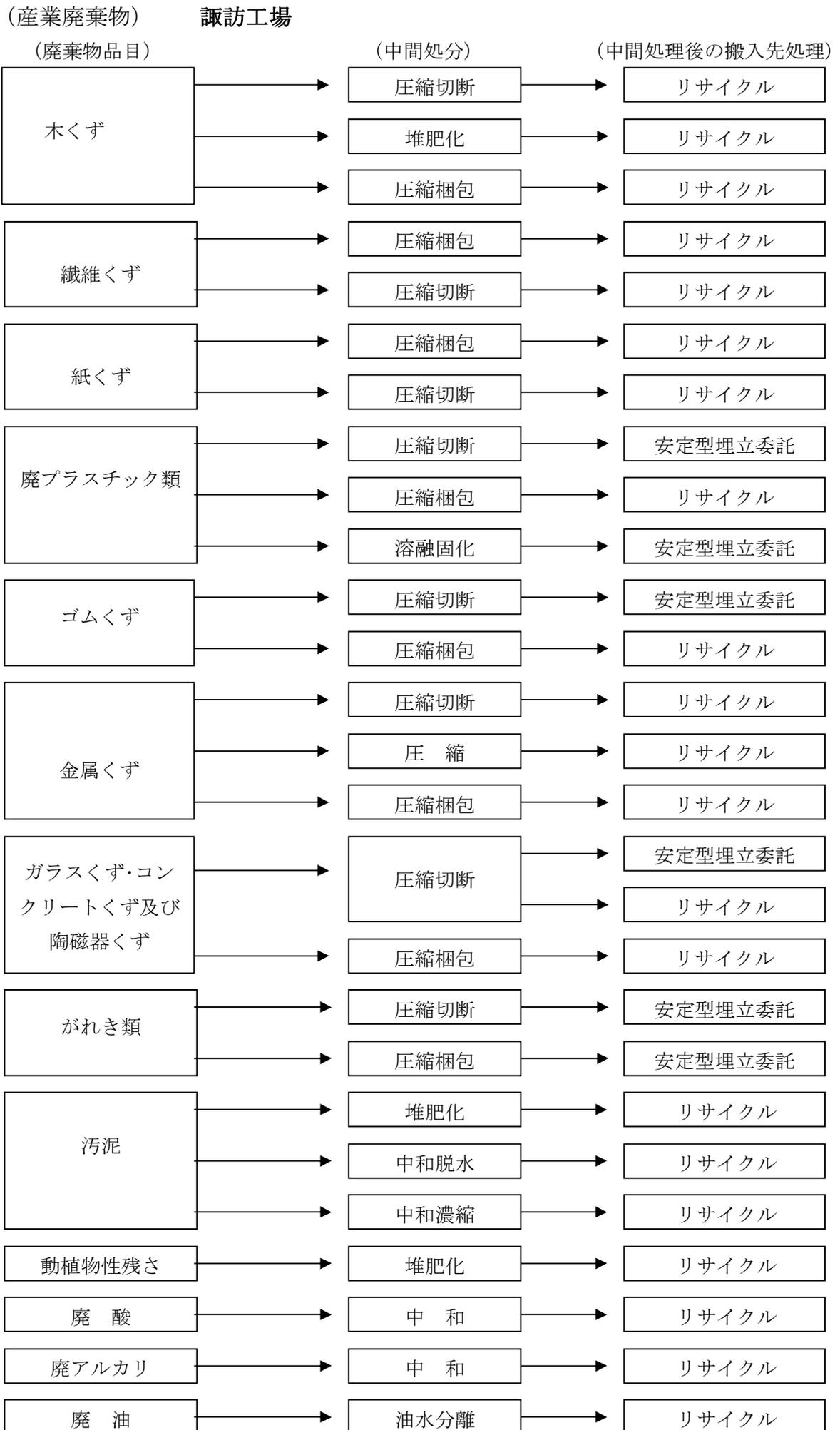


(産業廃棄物) 本社・波田工場



(産業廃棄物) 三郷工場





中期環境目標及び27年度実績と評価

会社全体

※中部電力排出係数 26年度0.497kg-co2/kw

方針	項目		平成26年度	平成27年度	平成27年度	評価	平成28年度	平成29年度
			基準年度	目標(99%)	実績		目標(98%)	目標(97%)
	二酸化炭素 排出量合計	kg-co2	2,719,036	2,691,845	2,822,676	×	2,664,655	2,637,465
二酸化炭素排出量	電力	Kmh	703,681	696,644	635,878		689,607	682,571
		kg-co2	349,729	346,232	316,031	○	342,735	339,238
	灯油	ℓ	8,456	8,371	9,123		8,287	8,202
		kg-co2	21,072	20,861	22,734	×	20,650	20,440
	軽油	ℓ	862,834	854,206	915,178		845,578	836,949
		kg-co2	2,264,371	2,241,727	2,401,738	×	2,219,083	2,196,440
	重油	ℓ	6,800	6,732	200		6,664	6,596
		kg-co2	18,425	18,241	542	○	18,057	17,873
	ガソリン	ℓ	27,898	27,619	34,969		27,340	27,061
		kg-co2	64,771	64,123	81,187	×	63,475	62,827
	ガス	kg	223	221	148		219	216
		kg-co2	669	663	444	○	656	649
	一般廃棄物 (可燃ごみ)排出量	kg	2,160	2,138	2,090	○	2,117	2,095
	産業廃棄物 汚泥排出量	kg	40,000	39,600	38,000	○	39,200	38,800
	使用水量	m3	34,543	34,198	29,285	○	33,852	33,507
	化学物質	kg	79,790	78,992	102,060	×	78,194	77,396
	グリーン購入	%	全体の購入 金額の8%	全体の購入 金額の9%	全体の購入 金額の12%	○	全体の購入 金額の10%	全体の購入 金額の11%

事業年度	期 間
平成26年度	平成25年10月1日～平成26年9月30日
平成27年度	平成26年10月1日～平成27年9月30日
平成28年度	平成27年10月1日～平成28年9月30日
平成29年度	平成28年10月1日～平成29年9月30日

中期環境目標及び27年度実績と評価

波田工場

※中部電力排出係数 26年度0.497kg-co2/kw

方針	項目		平成26年度	平成27年度	平成27年度	評価	平成28年度	平成29年度
			基準年度	目標(99%)	実績		目標(98%)	目標(97%)
	二酸化炭素 排出量合計	kg-co2	2,399,220	2,375,228	2,531,582	×	2,351,236	2,327,244
二酸化炭素 排出量	電力	Kmh	225,396	223,142	224,424		220,888	218,634
		kg-co2	112,022	110,902	111,539	○	109,781	108,661
	灯油	ℓ	7,163	7,091	6,897		7,020	6,948
		kg-co2	17,850	17,671	17,187	○	17,493	17,314
	軽油	ℓ	832,774	824,447	885,161		816,119	807,791
		kg-co2	2,185,483	2,163,628	2,322,963	×	2,141,774	2,119,919
	重油	ℓ	6,800	6,732	200		6,664	6,596
		kg-co2	18,425	18,241	542	○	18,057	17,873
	ガソリン	ℓ	27,898	27,619	33,988		27,340	27,061
		kg-co2	64,771	64,123	78,908	×	63,475	62,827
	ガス	kg	223	221	148		219	216
		kg-co2	669	663	444	○	656	649
	一般廃棄物 (可燃ごみ)排出 量	kg	1,855	1,836	1,800	○	1,818	1,799
	産業廃棄物 排出量	kg	40,000	39,600	38,000	○	39,200	38,800
	排水量	m3	532	527	603	×	521	516
	グリーン購入		全体の購入 金額の8%	全体の購入 金額の9%	全体の購入 金額の12%	○	全体の購入 金額の10%	全体の購入 金額の11%

事業年度	期 間
平成26年度	平成25年10月1日～平成26年9月30日
平成27年度	平成26年10月1日～平成27年9月30日
平成28年度	平成27年10月1日～平成28年9月30日
平成29年度	平成28年10月1日～平成29年9月30日

中期環境目標及び27年度実績と評価

諏訪工場

※中部電力排出係数 26年度0.497kg-co2/kw

方針	項目		平成26年度	平成27年度	平成27年度	評価	平成28年度	平成29年度
			基準年度	目標(99%)	実績		目標(98%)	目標(97%)
	二酸化炭素 排出量合計	kg-co2	214,208	212,065	189,008	○	209,923	207,781
二酸化炭素 排出量	電力	Kmh	373,193	369,461	317,254		365,729	361,997
		kg-co2	185,477	183,622	157,675	○	181,767	179,913
	灯油	ℓ	1,293	1,280	2,226		1,267	1,254
		kg-co2	3,222	3,190	5,547	×	3,158	3,125
	軽油	ℓ	9,720	9,623	8,957		9,526	9,428
		kg-co2	25,509	25,253	23,506	○	24,998	24,743
	ガソリン	ℓ	0	0	982		0	0
		kg-co2	0	0	2,279	×	0	0
	一般廃棄物 (可燃ごみ)排出 量	kg	260	257	250	○	255	252
	排水量	m3	24,620	24,374	29,825	×	24,128	23,881
	化学物質	kg	68,100	67,419	90,670	×	66,738	66,057
	グリーン購入		全体の購入 金額の8%	全体の購入 金額の9%	全体の購入 金額の12%	○	全体の購入 金額の10%	全体の購入 金額の11%

事業年度	期 間
平成26年度	平成25年10月1日～平成26年9月30日
平成27年度	平成26年10月1日～平成27年9月30日
平成28年度	平成27年10月1日～平成28年9月30日
平成29年度	平成28年10月1日～平成29年9月30日

中期環境目標及び27年度実績と評価

三郷工場

※中部電力排出係数 26年度0.497kg-co2/kw

方針	項目		平成26年度	平成27年度	平成27年度	評価	平成28年度	平成29年度
			基準年度	目標(99%)	実績		目標(98%)	目標(97%)
二酸化炭素排出量	二酸化炭素排出量合計	kg-co2	105,610	104,554	102,086	○	103,498	102,442
	電力	Kmh	105,092	104,041	94,200		102,990	101,939
		kg-co2	52,231	51,708	46,817	○	51,186	50,664
	軽油	ℓ	20,340	20,137	21,060		19,933	19,730
		kg-co2	53,379	52,845	55,269	×	52,311	51,778
	一般廃棄物(可燃ごみ)排出量	kg	45	45	40	○	44	44
	排水量	m3	744	737	31,740	×	729	722
	化学物質	kg	11,690	11,573	11,390	○	11,456	11,339

事業年度	期 間
平成26年度	平成25年10月1日～平成26年9月30日
平成27年度	平成26年10月1日～平成27年9月30日
平成28年度	平成27年10月1日～平成28年9月30日
平成29年度	平成28年10月1日～平成29年9月30日

会社全体

【具体的活動計画と実績及び次年度の取組み】

取組項目	具体的取組目標	実績評価
二酸化炭素排出量の削減	<p>エコドライブの推進（暖機運転、アイドリングの抑制、急発進、急加速をしない）</p> <p>新車の購入時には燃費の良い車両を検討する。</p> <p>適正な冷暖房の使用に努める。</p> <p>買い替え時には消費電力の少ない電化製品にする。</p>	<p>良い点として、新しい営業車の購入の際にハイブリッド車に切り替えた事が挙げられる。</p> <p>電力についても、節電に取り組んだ成果が少しずつ出ている。</p> <p>化石燃料については、営業範囲が広がっているので使用量は増加しているが、特にエコドライブを推進して取り組んでいく。</p>
総排水量の削減	<p>洗車用水の節水等</p> <p>水道を出しっぱなしにせず、節水に努めていく。</p>	<p>営業拡大に伴ない、車両も増えているので洗車用水量は増えているが、その他の水道の節水に取り組んでいく。</p>
受託廃棄物リサイクル率の向上	<p>混合廃棄物の選別徹底</p> <p>排出者への協力呼びかけ</p>	<p>工場内の選別体制を強化していく。</p>
廃棄物排出量の削減	<p>一般廃棄物の焼却ゴミの削減（ミックスペーパー、ペットボトル、容器リサイクルプラ、紙製容器の分別指導）</p>	<p>リサイクル出来る紙類が、まだ可燃ごみに入っているなので、特に力を入れて分別していく。</p>
従業員への環境教育の実施	<p>各部課単位での環境教育、講習会の実施</p>	<p>次年度での課題として教育・講習会を実施していく。</p>
グリーン購入の実施	<p>事務用品のリストと購入先リストの作成、切替</p>	<p>グリーン購入できる物に切り替えていく。</p>
地域貢献活動の実施	<p>会社周辺の道路清掃、ゴミゼロ活動への参加促進</p>	<p>会社周辺の清掃は毎日行っている。</p> <p>ゴミゼロ運動へも参加している。</p>

波田工場

【具体的活動計画と実績及び次年度の取組み】

取組項目	具体的取組目標	実績評価
二酸化炭素排出量の削減	エコドライブの推進（暖機運転、アイドリングの抑制、急発進、急加速をしない） 新車の購入時には燃費の良い車両を検討する。 適正な冷暖房の使用に努める。 買い替え時には消費電力の少ない電化製品にする。	波田工場は会社全体の中で、車両台数も多く、化石燃料使用量が多い。 化石燃料については、営業範囲が広くなっているので使用量は増加しているが、特にエコドライブを推進して取り組んでいく。
総排水量の削減	洗車用水の節水等 水道を出しっぱなしにせず、節水に努めていく。	営業拡大に伴ない、車両も増えているので洗車用水量は増えているが、その他の水道の節水に取り組んでいく。
受託廃棄物リサイクル率の向上	混合廃棄物の選別徹底 排出者への協力呼びかけ	工場内の選別体制を強化していく。
廃棄物排出量の削減	一般廃棄物の焼却ゴミの削減（ミックスペーパー、ペットボトル、容器リサイクルプラ、紙製容器の分別指導）	リサイクル出来る紙類が、まだ可燃ごみに入っているがあるので、特に力を入れて分別していく。
従業員への環境教育の実施	各部課単位での環境教育、講習会の実施	次年度での課題として教育・講習会を実施していく。
グリーン購入の実施	事務用品のリストと購入先リストの作成、切替	グリーン購入できる物に切り替えていく。
地域貢献活動の実施	会社周辺の道路清掃、ゴミゼロ活動への参加促進	会社周辺の清掃は毎日行っている。 ごみゼロ運動へも参加している。

諏訪工場

【具体的活動計画と実績及び次年度の取組み】

取組項目	具体的取組目標	実績評価
二酸化炭素排出量の削減	エコドライブの推進（暖機運転、アイドリングの抑制、急発進、急加速をしない） 適正な冷暖房の使用に努める。 買い替え時には消費電力の少ない電化製品にする。	諏訪工場は二酸化炭素排出量の削減が実行出来たので、次年度も引続きエコドライブを推進して取り組んでいく。 電力についても、節電に取り組んだ成果が出ている。
総排水量の削減	水道を出しっぱなしにせず、節水に努めていく。	事業拡大に伴ない、水処理施設での使用量は増えているが、節水を心がけ、徹底していく。
受託廃棄物リサイクル率の向上	混合廃棄物の選別徹底 排出者への協力呼びかけ	工場内の選別体制を強化していく。
廃棄物排出量の削減	一般廃棄物の焼却ゴミの削減（ミックスペーパー、ペットボトル、容器リサイクルプラ、紙製容器の分別指導）	目標は達成出来たが、引続き分別に力を入れていく。
従業員への環境教育の実施	各部課単位での環境教育、講習会の実施	次年度での課題として教育・講習会を実施していく。
グリーン購入の実施	事務用品のリストと購入先リストの作成、切替	グリーン購入できる物に切り替えていく。
地域貢献活動の実施	会社周辺の清掃の実施	会社周辺の清掃も行っている。

三郷工場

【具体的活動計画と実績及び次年度の取組み】

取組項目	具体的取組目標	実績評価
二酸化炭素排出量の削減	無駄なアイドリングを止める。 工場内の不要な電気はこまめに消す。 適正な冷暖房の使用に努める。	三郷工場では、工場で使用する重機の無駄なアイドリングを無くす事と、不要な電気は消すよう取り組んだ成果が出た。
総排水量の削減	水道を出しっぱなしにせず、節水に努めていく。	営業拡大に伴ない、工場での水使用量が増えたのは必然であるが、節水に努めていく。
受託廃棄物リサイクル率の向上	混合廃棄物の選別徹底 排出者への協力呼びかけ	工場内の選別体制を強化していく。
廃棄物排出量の削減	一般廃棄物の焼却ゴミの削減（ミックスペーパー、ペットボトル、容器リサイクルプラ、紙製容器の分別指導）	引続き分別に力を入れていく。
従業員への環境教育の実施	各部課単位での環境教育、講習会の実施	波田工場と合同で、教育・講習会を実施していく。
地域貢献活動の実施	会社周辺の道路清掃の促進	会社周辺の清掃も行っている。

【関連法規適合状況一覧】

法規等の名称	要求（管理事項）	遵守評価
廃棄物処理法	<ul style="list-style-type: none">・ 委託契約書の締結・ マニフェスト票の管理・ 積替保管量の遵守・ 産業廃棄物運搬車両の表示と許可証及びマニフェストの携帯	契約書、管理票、帳簿は5年間の保存 ○
騒音規制法	<ul style="list-style-type: none">・ 特定施設の地域別振動基準の順守	該当なし
振動規制法	<ul style="list-style-type: none">・ 特定施設の地域別振動基準の順守	該当なし
水質汚濁法	<ul style="list-style-type: none">・ 特定施設の排水基準の順守	該当なし
フロン回収・破壊法	<ul style="list-style-type: none">・ フロン類の適切な処理・ 回収・破壊の工程の確認	○
P R T R 法	<ul style="list-style-type: none">・ 使用化学物質の分析（MSDR収集）・ 使用量の把握	○
グリーン調達基準	<ul style="list-style-type: none">・ 指定化学物質の管理（非使用、基準遵守等）・ 環境マネジメントシステムの運用	○

【関連法規への違反】

環境関連法規の違反はありません。なお、関係当局からの違反等の指摘はありません。

【代表者による全体の評価と見直し】

営業エリアの拡大及び取引先の増加もあり、収集運搬車両の軽油の使用量が増え、結果として二酸化炭素排出量の削減目標は未達であったが、エコドライブの徹底を図り、二酸化炭素排出量の削減に取り組んでいきたい。

消灯、電気の無駄をなくすなど、細かいところから節電に取り組んだ結果、電力使用量の削減を達成出来たので、継続させて更に削減出来るようにしていきたい。

今後も、全従業員が一丸となって環境活動の意識改革を行ない、活動を継続していくことを期待しています。